

ふれあいネットワーク

やまなしの福祉 3月号 No.358

特集

つながり支えあうまちづくり ～甲州市社会福祉協議会の取り組み～



P5 「令和2年度ボランティア担当者研修会」開催報告

P6・7 山梨県シルバー作品展・俳句大会 入賞作品紹介

P8 令和3年度 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業、
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業のご案内

P9 福祉用具紹介、令和2年度賛助会員のご紹介

P10 セブン-イレブンジャパン提供「生活支援物品」配分報告 P12 善意をありがとう

最新情報はfacebookでお知らせ中！

山梨県社会福祉
協議会



山梨県ボランティア・
NPOセンター



つながり支えあうまちづくり ～甲州市社会福祉協議会の取り組み～

1.みんなで目指す福祉のまちづくり～甲州市社協の地域福祉活動計画～

地域の課題に沿った 活動計画の策定

甲州市社協が策定した令和2年4月からの5年を見越した「第3次地域福祉活動計画」は、内容が前回から大きく修正されました。背景にあったのは「現実の課題をきちんと把握して、より自分たちのまちに合ったものにしたい」ということだったそう。

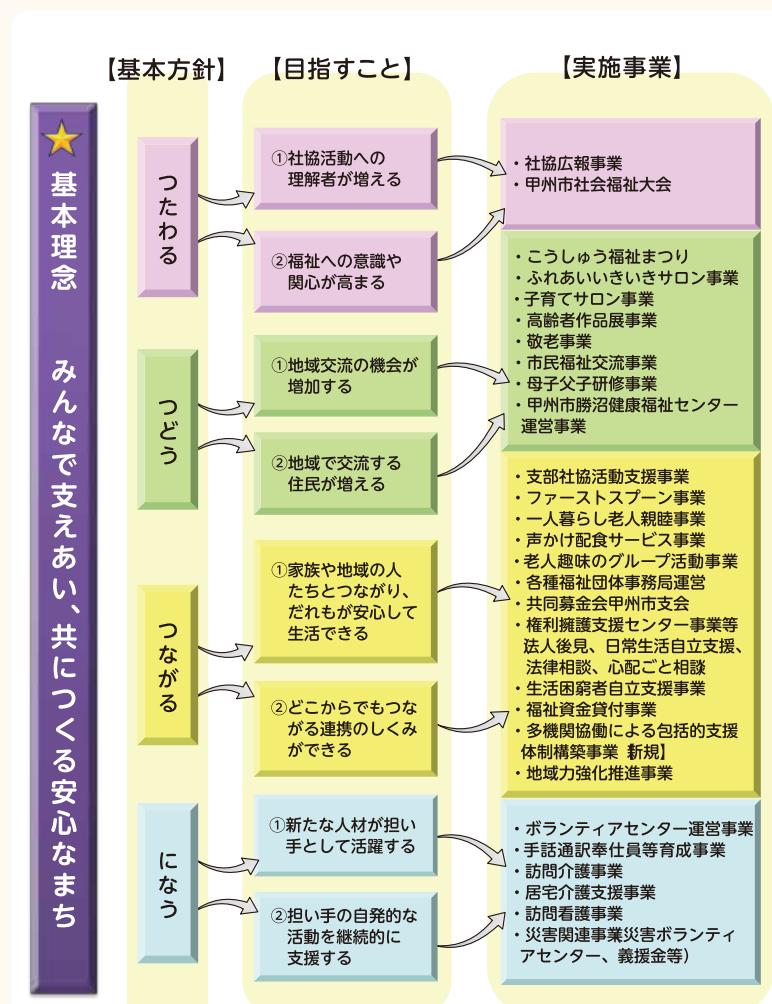
「第3次地域福祉活動計画は、山梨県立大学の高木先生にご教示いただきながら職員が手作りしたものです。自分たちの理想や活動、まちの現状と連動性がある、そして何より職員の想いが詰まった内容になっています」と武井さん。

どういう支援を望んでいるのか、どんな困りごとがあるのかという地域の声をすい上げ、計画に反映。掲げられた基本理念は「みんなで支えあい、共につくる安心なまち」というものであり、そこからさらに「つたわる」「つどう」「つながる」「になう」という4つの基本方針に細分化されます。

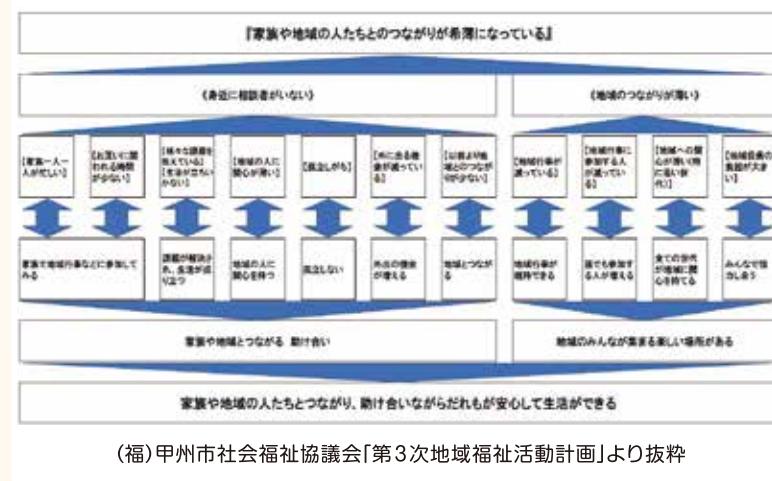
これは計画の見直しの際に抽出できた細かな情報を元にしたもの、それぞれに課題分析(目指すこと)と、課題解決に向けた具体的な取り組み内容が盛り込まれています。



(福)甲州市社会福祉協議会
副主査 武井勇太さん



課題分析と課題解決に向けた関連図「つながる」①



「やまなしの福祉」では、今年度、コロナ禍の中でも人と人とのつながりを保とうとする福祉関係者の活動や、山梨県における「地域共生社会」の実現にむけたヒントを紹介してきました。暮らしや気持ちの変化に気づき、支えあう関係が県内でも少しずつ広がっています。

私たちの暮らす地域では、どのように福祉のまちづくりが進められているのでしょうか。今回は、その1つの事例として、甲州市社会福祉協議会（以下、甲州市社協）と、同市菱山地区における地域住民の取り組みを紹介します。

住民が主体となって活動するための基盤づくり

甲州市社協の特徴は、組織構成に12の支部社協があることも一つ。これは平成17年の合併を機に管内全地域に組織していったそうです。昨年度からその支部社協の活動支援として、市社協の各地区担当者を配置し、サポートしています。

「これは住民がより主体となって活動できるようにと考えた支援体制です。これまで市社協からの提案で活動が展開されることが多かったところを、地域の実情を見据えた活動を行ってほしいという願いもあります。」

プロジェクトのベースが住民の声だからこそ、住民への伝わりやすさも良好。さらには先頭に立って推進する人たちの方向性にもまとまりが出てきたそうです。「通常はもっと時間をかけて練り上げる地域福祉活動計画ですが、1年間に凝縮して策定。自分たちで苦労して作り上げたものだからこそ、より責任感を持つこともできていると思います。地域に寄り添って支援を展開していくためには、検証や分析、考察が必須。常にPDCAサイクルを回しながら、活動内容を濃くしていくことが重要だと考えています。」

2. つながりを深め、安心して暮らせる地域へ

～菱山支部社協の訪問活動～

「顔見知りのぶどう農家がおおよそ」という地域

ぶどうの生産が盛んな農業地帯である甲州市菱山地区。子どもから高齢者まで古くからの馴染みや顔見知りである方が多いそうです。JAが行う講習会などには100人以上が集まるというのも特徴的です。

「地域の中に色々な役があるのもこの地域の

特徴。学校のPTAにはじまり、消防や区長、お祭りの係。年に一度、役員の会合も行われており、それぞれが役を持って地域の運営ができていました」。こう聞かせてくれるは菱山支部社会福祉協議会の支部長・石井法廣さん。「ですから、支部社協って一体何をするの?という多くの人の頭の中にあったと思います」と続けます。



菱山支部
社会福祉協議会
支部長 石井法廣さん



菱山地区民生委員
児童委員
園部健平さん



(福)甲州市
社会福祉協議会
主査 手塚剛史さん
(菱山支部担当)



民生委員とタッグを組んで 実施した訪問活動

そんな中、昨年度から菱山支部社協ではひとり暮らし高齢者への訪問活動を行っています。菱山地区では、支部社協の推進員も関わりながらサロン活動や敬老会などを開いています。しかし、ある時「地域の中には、集まりに参加したくても来られない人がいるのではないか?」と感じたことから、他の支部活動を参考に、訪問活動を始めたそうです。

「支部社協として何かできないか?と考え、民生委員の園部さんに相談しました。そして、民生委員と支部社協の合同会議を開き、一緒に活動を行うことにしました。民生委員と支部社協の推進員が一緒に訪問することで、地域の中に顔見知りの関係が広がっていくことを期待しています。」と石井支部長。

訪問活動の時は、あわせてちょっとしたプレゼントも届けたそう。様子を見に訪れ、困りごとはないか等心を寄せてくれる人たちが地域にいることを、皆さんとても喜ばれたそうです。



菱山支部社協 会議の様子



訪問活動(令和元年12月実施)の様子



甲州市社協の地域福祉活動計画は、社協職員や地域住民(民生委員、支部社協役員等)がまちの課題をあげることから始まりました。今、「みんなで支えあい、共につくるまち」を目指して様々な取り組みがされており、菱山支部社協の訪問活動もその1つです。

訪問活動のきっかけは、地域の集まりに来られない人たちがいるのではないか?と思ったことでした。自分の周りに少し気持ちをむけてみる。何かできることはないかと近くの人に話してみる。そんな一歩が、人と人とのつながり、思いを共有し、支えあいの輪が引き継がれていく「地域共生社会」へとつながっていくのではないでしょうか。

支部社協の役割

石井支部長とともにこの活動に取り組んでいる民生委員の園部健平さんは、「訪問活動を始めるまでは、支部社協とのつながりはありませんでした。お互い密接な関係ができてきましたので、これからも連携を続けたい。」と話します。

石井さんは支部長に就任した際、「支部社協は何のためにあり、何をするべきなのか」と悩んだそう。甲州市社協が開いた研修会に参加し、手探りで活動を続けていくうち、支部社協は地域のさまざまな役割や行事をつなぐ『横の存在』なのではないか」と気づいたそうです。

「訪問活動を通して、まずはお互いが顔見知りになる。そこから地域に暮らしている人たちのちょっとした変化への気づきや、困った時に声をかけてもらえる関係がうまれ、地域みんなで見守っていけるようになるといいなと思います。」と石井支部長。菱山地区での活動がこれからも続していくように、と未来に想いを馳せるお2人の笑顔が印象的でした。

令和2年度ボランティア担当者研修会を開催しました

山梨県社会福祉協議会では、12月16日(水)及び1月20日(水)に“地域の魅力をより良く伝える広報物の作成”をテーマに、「令和2年度 ボランティア担当者研修会」を開催しました。

(会場:山梨県福祉プラザ、参加者:県内社会福祉協議会職員 計36名)



講師:anlib株式会社 代表取締役 堀内麻実氏



1回目:情報交換の様子(各社協にて使用している広報物の紹介)

2回目には、講義を踏まえた課題として各参加者が取り組んだ、“地域福祉・ボランティア活動の魅力発信のための広報物”を持ち寄り、作成の意図や作成の過程について情報交換を行い、講師の堀内さんからアドバイスをいただきました。

anlib(アンリヴ)株式会社代表取締役の堀内麻実さんを講師として迎え、1回目は「簡単なのに、すごく伝わる、デザインの基本」と題した講義をしていただきました。堀内さんは、福祉の視点から山梨を伝えるフリーマガジン“anko”の編集長であり、デザインをするときに役立つ8つのポイントなどについてお話ししていただきました。(8つのポイント:①ターゲット層をより明確にすること②情報の優先順位を決めること③発信方法を決めること④紙質を決めること⑤写真を決めること⑥色を決めるこ^ト⑦視線誘導した編集をすること⑧フォントを決めること)

また、情報交換では、各市町村社協で作成している広報物の紹介や、広報物の作成に関する課題等を共有し、そこで生じた疑問点について挙げ、堀内さんに回答していただきました。



2回目:情報交換の様子(各自作成した課題について共有)

現在、コロナウイルス感染症の影響により地域福祉活動の機会が減少しており、活動の機運の低下が懸念されています。今回の研修会で学んだ、地域福祉・ボランティア活動の魅力の発信の手法を活かし、県内での地域福祉・ボランティア活動の活性化へつなげていきたいと考えています。

山梨県シルバー作品展・俳句大会

山梨県シルバー作品展

努力賞



日本画「節分」
小川 光子(76歳)



日本画「上高地夜明け」
佐藤 登美子(86歳)



洋画「合掌造り民家 “わあ、すごい大きい家”」
窪田 明(77歳)



洋画「静物」
中島 正明(86歳)



彫刻「夕暮れ」
高石 昭三(82歳)



彫刻「回る本棚」
矢吹 春子(83歳)



工芸「あかり」
渡邊 正雄(75歳)



工芸「赤富士と雲海」
相澤 登(85歳)



書「仮名 春の夜は桜に
あけてしまいけり」
藤巻 妙子(71歳)



書「書」
長田 登(95歳)



写真「祭りの三人衆」
古屋 二六(80歳)



写真「春爛漫」
村松 義輝(76歳)

入賞作品紹介

3月号では、「シルバー作品展」で努力賞に入賞された12作品と「シルバー俳句大会」で佳作に入選された45句のうち、22句を紹介いたします。

山梨県シルバー俳句大会 佳作

心まで老いてはならじ桐一葉

甲府市 青木国雄 九〇歳

老梅や共に育ちて香る日々

山梨市 永田百合子 六六歳

山を出て町を眠らす春の月

北杜市 勝川信子 八一歳

老いたれど演歌樂しや春の道

富士吉田市 加々美敦子 七三歳

看取る日の浅き眠りや春の夢

北杜市 小泉佳子 八七歳

ためらはず剪る初霜の仏花かな

甲府市 山本花子 九三歳

朱塗椀どかんとをはす八頭

北杜市 華澤芳子 七九歳

南天にいつも来ている鶴の声

甲府市 望月昭吾 八七歳

この家の古き卓袱台大晦日

北杜市 大久保厚子 八九歳

冷やっこ竹筒に盛る旅の宿

富士河口湖町 堀内ミツエ 七三歳

夫留守の自由時間や四音晴

中央市 佐野直美 六六歳

続ぎ手なき獅子舞の獅子笛を食む

北杜市 仲沢やよみ 八一歳

日脚伸ぶ上がり框の野球帽

南アルプス市 野中美一 九一歳

水蓮の花とたわむるめだかかな

市川三郷町 河西五十鈴 八二歳

ためらはず剪る初霜の仏花かな

富士吉田市 加々美富雄 七四歳

バス停の手書の時刻日脚伸ぶ

年齢は令和2年6月12日現在

笛や研ぎしばかりの刃に応ふ

赤とんぼ夏の終わりを告げている

笛吹市 今諏訪博文 六八歳

枯蠅蠍斧ぶりあげしまゝ葉の陰に

富士川町 横口千代子 八二歳

玉碎の兄忍びつつ秋彼岸

富士川町 西崎誠 八〇歳

來し方をしみじみ思う木下やみ

甲府市 相澤澄江 七四歳

終バスは運転者のみ冴返る

北杜市 道村典子 六八歳



令和3年度 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業、 ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業のご案内

①児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業

進学や就職などで山梨県内の児童養護施設等を退所または里親委託を解除した方に、資金の貸付を行うことで、安定した生活と円滑な自立を支援します。

進学者は卒業後、就職者は退所または里親委託解除後、5年間(資格取得支援費は2年間)週20時間以上の就労を継続した場合、貸付金の返還を免除します。

【貸付内容】

種類	貸付対象者			貸付期間	貸付額		
	退所または 委託解除された方		入所中 または 委託中				
	進学者	就職者					
生活支援費	○	—	—	在学期間	月額5万円以内		
家賃支援費	○	○	—	進学者:在学期間 就職者:退所または委託解除後 から2年間を限度	1ヶ月あたりの家賃相当額 (管理費・共益費を含む) ※居住地の生活保護住宅 扶助額を限度		
資格取得 支援費	○	—	○	一括交付	25万円以内 資格取得に要する費用の実費		

●貸付は無利子です

●児童養護施設等または児童相談所を経由して申請してください

②ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

『高等職業訓練促進給付金』を活用して養成機関に在学し、資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して、養成機関の入学準備金及び就職準備金の貸付を行い、自立を支援します。

養成機関を修了し、かつ、資格を取得した日から1年以内に、山梨県内において資格が必要な業務に従事し、5年間引き続き就業を継続した場合は、貸付金の返還を免除します。

【貸付内容】

種類	貸付対象者	貸付期間	貸付額
入学準備金	令和3年4月1日以降に 養成機関に入学する方	一括交付	50万円以内
就職準備金	令和3年3月に 養成機関を卒業する方	一括交付	20万円以内

●お住まいの管轄の福祉事務所等を経由して申請してください

貸付には、審査が必要です。

また、児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方への支援を拡充していますので、詳細は下記までお問合せください。

問い合わせ先

山梨県社会福祉協議会 生活支援課 資金担当 ☎055-254-8610

Goods

福祉用具紹介 あると便利なグッズ

商品・用具の特徴

ピタットチェア20は、「持ち上げない介護」「抱き上げない介護」、自立の促進へのサポートを目的に、介護現場の声を取り入れて開発された介護椅子です。座っている方ご自身がレバー操作することで、回転・ストップ・スライド機能を完結できます。

Check Point

3つの機能

- 1.回転機能:ロックを解除すると座ったまま向きを変えることができます。
- 2.90度ロック機能:90度ごとにロック位置があり自動的に4か所でロックがかかるようになっています。一挙に回転したり、回り続けることがないので安心です。
- 3.前後スライド機能:座面の前下にあるスライドレバーを引き上げると座面が前方に12cmスライドし、軽い力でテーブルや机に近づくことができます。また椅子後方には介助者用のスライドボタンがあり、椅子を押したり引いたりする介護者の負担を軽減します。



ピタットチェア20

- 用具種類:椅子
- 価格:42,800円(税別)



メーカー名:
株式会社オフィス・ラボ



こんな方にオススメ!

座位姿勢がとれて、立ち座り、食卓へつく動作に介助が必要な方

色は2色(ナチュラル・ダーク)、座面の高さは2種類(標準440mm、低座面390mm)の2種類があります。椅子上部(座面から上の)のサイズは同じです。
興味のある方は、ぜひ展示室にお立ち寄りください。

令和2年度 賛助会員のご紹介

本会は「人と人が支えあい、認めあいながら、だれもがその人らしく地域で安心して生活できる、福祉文化の創造」を経営理念に、社会福祉に関わる皆さまと協力しながら様々な事業を実施しております。

賛助会員制度は、本会の理念、活動にご賛同いただき、資金的な面から本会の活動をご支援いただくものです。

今年度の賛助会員は、下記のとおりです。ご協力に深く感謝申しあげますとともに、引き続き温かいご支援をお願いします。

※50音順・敬称略

(株)内田印刷所	(株)オーツヤ測量	(株)オズ・プリンティング
(株)峠南堂印刷所	港北出版印刷(株)	(株)サンカイゴ
山日YBSグループ	(株)下部ホテル	(株)正直堂
末木浩一	大日商事(株)	太平ビルサービス(株)
大和証券(株)甲府支店	(株)トヨタレンタリース山梨	野村證券(株)甲府支店
ParuPi(株)	(株)ファミリーラブ	(有)平和プリント社
(株)松下製作所	山梨学院短期大学	(公財)山梨厚生会
山梨信用金庫	(株)山梨中央銀行	(株)山梨毎日広告社
(株)YSK e-com		

※令和3年1月1日現在の賛助会員45団体・5名のうち、掲載の承諾をいただいた24団体・1名を掲載しています。

セブン・イレブン・ジャパン提供 「生活支援物品」の配分を行いました



山梨県社会福祉協議会(以下「県社協」)は、昨年11月に(株)セブン・イレブン・ジャパン(以下「セブンイレブン」)、山梨県の3者で締結した「商品寄贈による社会貢献活動に関する協定」にもとづき、去る1月28日(木)に甲斐市の敷島保健センターにおいて第1回目の「生活支援物品」の配分を行いました。

今回は、セブンイレブンから加工食品や日用品など、144箱分の寄贈をいただき、食品等の配分事業を展開している市町村社会福祉協議会をはじめ、生活困窮者支援団体、子どもたちの居場所づくりや食の支援を行なっている団体など、計6団体へ配分しました。



支援物品は、配分団体を通じて必要としている方々のもとへ届けられます。

配分団体の方々からは「様々な品物があり、相談者のニーズに合わせて必要なものを渡すことができる」、「足りていない物もあったので、今回の配分は大変ありがたい」といった声が聞かれました。

今後、県社協では、こうした活動を広くPRしていくとともに、必要な品物を必要としている方々のもとへお届けできるよう、配分団体の掘り起こしに努め、県内の福祉団体との連携強化を図っていきます。

ソウエルクラブ

(福利厚生センター)ご加入のおすすめ

新規会員募集中!

会員数 約270,000人 /

職員の健康管理のために

- 生活習慣病予防健診費用助成
- 健康生活用品給付
- スポーツクラブ
- 電話健康相談

職員の慶事のお祝いに

- 結婚お祝品贈呈
- 出産お祝品贈呈
- 入学お祝品贈呈
- 永年勤続記念品贈呈
- 長期勤続者退職慰労記念品贈呈

地域に密着した事業

- 会員交流事業(旅行・観劇・スポーツ大会等)
- 地域開発メニュー

職員の万一の際に

- 会員の死亡弔慰金
- 会員の配偶者の死亡弔慰金
- 会員の入院・手術見舞金
- 災害見舞金

職員の余暇活用のために

- 指定保養所…休暇村、KKR、グリーンピア、ダイワロイユアルホテルズ
- 会員制リゾート施設…ラフォーレ俱楽部セラヴィリゾート泉郷
- クラブ・サークル活動助成
- テーマパーク
- レンタカー
- 国内・海外旅行
- カルチャースクール等

職員の資質向上のために

- 資格取得記念品贈呈
- 接遇講習会
- 広報講習会
- レク・リーダー養成講習会
- メンタルヘルス講習会
- OJTスキルアップ講習会
- ディズニーアカデミー
- コンプライアンス講習
- e-ラーニング
- 〔 Excel、Word、PowerPoint、コンプライアンス、メンタルヘルス 〕

新規会員募集中!

会員数 約270,000人 /

職員の生活サポートのために

- 住宅ローン
- 特別資金ローン
- ソウエル団体生命保険・傷害保険
- 小売店、引越しサービス、文具・消耗品、書籍等

各種情報提供

- 会員情報誌
- ホームページ

加入要件

- ・契約対象者…社会福祉事業又は介護保険事業(※)を経営する者
- ・加入対象事業…社会福祉事業又は介護保険事業(※)
- ・加入対象者…上記事業に従事する役職員全員(非常勤職員含む)

※対象事業の詳細についてはお問い合わせください。

掛 金

- ・第1種会員(常勤職員向け)…毎年度1万円
- ・第2種会員(非常勤職員向け)…毎年度5千円

※非常勤職員が第1種に入会することもできます。

※第2種会員は、利用できるサービスが一部限定されます。

加入申し込み、お問い合わせは、TEL 0120-292-711
FAX 0120-292-722
<https://www.sowel.or.jp/>

社会福祉法人 福利厚生センター
〒101-0052
東京都千代田区神田小川町1-3-1
NBF小川町ビルディング

国内外20万件以上の施設やサービスを会員価格で利用できる
ソウエルクラブ“クラブオフ”

貸し出し図書紹介

楽に動ける 福祉用具の使い方 多職種協働による環境整備



編集：窪田 静・栄 健一郎・樋口 由美
発行：株式会社 日本看護協会出版会
〒112-0014 東京都文京区関口2-3-1
TEL:03-5319-8018(営業部代表)
ホームページ
<https://www.jnpsc.co.jp/>

この本は、ヒトの身体機能や動き方の特徴から福祉用具を解説しています。ベッドや車いすなどの見慣れた福祉用具も「使い方」を変えれば「暮らし」を変える力があります。ケアにかかる方々が福祉用具を正しく効果的に使いこなすことでも本人・家族・介助者の生活が好転するきっかけとなる一冊になっています。

このほかにも介護・看護・福祉についての本(約300冊)やビデオ・DVD(約200本)を貸し出しています。

詳しくは県立介護実習普及センターにお問い合わせください。TEL:055-254-8680

LINE@
友だち募集中。



友達登録で
人材センター情報をGET!!

山梨県福祉人材センター

アタマのたいそう

～言葉さがし～

カタカナの表のタテ、ヨコ、ナナメの列にまつわる言葉が12個かくれているよ！さがしてね。

メ	ダ	カ	サ	ク	ラ
ヒ	ミ	ツ	バ	チ	ン
ナ	ノ	ハ	ナ	ミ	ド
マ	ウ	グ	イ	ス	セ
ツ	ク	シ	チ	モ	ル
リ	ウ	メ	ゴ	モ	ロ

読者アンケートのお願い

今後の紙面づくりの参考にさせていただきますので、ぜひご協力ください。

問1 「やまなしの福祉」の内容はいかがでしたか？

★読みやすさ

- ①とても満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満

★色・文字の大きさ

- ①とても満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満

★記事の内容

- ①とても満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満

★全体満足度

- ①とても満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満

問2 興味を持った記事を3つ教えてください。

問3 広報紙「やまなしの福祉」で取り上げてほしい内容や広報紙に関するご意見、ご感想をお聞かせください。

宛先 FAX・ハガキ・メールでご回答ください

ハガキ 〒400-0005 甲府市北新1-2-12

山梨県福祉プラザ4階 山梨県社会福祉協議会 総務企画課

FAX 055-254-8614

ホームページ <http://www.y-fukushi.or.jp/>

QRコードからも
回答できます



～言葉さがし～答え合わせ

ハナシベニヨウイ
ヒモトヒムスチコメウタタケルトタタタ
ミチルタタタタタタタタタタタタタタタタ
ミチルタタタタタタタタタタタタタタタタ



善意をありがとう

寄付金のご寄贈

「山梨ともしび基金」に対し、山梨県労働者福祉協会(中澤晴親会長)様、連合山梨(萩原雄二会長)様より、それぞれ10万円のご寄付をいただきました。

山梨県労働者福祉協会様は、昭和62年から今年で34回目、連合山梨様は平成8年から今年で25回目のご寄付となります。

いただいたご寄付は、民間福祉活動の助成を行う「山梨ともしび基金」にて、大切に活用させていただきます。ありがとうございました。



山梨県労働者福祉協会
中澤晴親会長(右)



連合山梨
萩原雄二会長(右)

生活物資のご寄贈

JA共済連山梨(澤井實 運営委員会会长・写真右)様より、職員の皆様から持ち寄せられた保存食品等の生活物資210kgを寄贈いただきました。

寄贈いただいた生活物資は、認定NPO法人フードバンク山梨様へ贈られ、冬休み中の生活困窮者宅の食料支援に活用されます。平成23年から始まったこの取り組みは、今回で19回目となります。ありがとうございました。



使用済み切手のご寄贈

山梨中央銀行職員組合(望月政岐中央執行委員長・写真右)様より、使用済み切手7.6kgのご寄付をいただきました。

同組合では、平成10年から社会貢献として使用済み切手の収集・寄付を行っています。今年度で23回目、合計176.5kgとなりました。

使用済み切手は、山梨県社会福祉協議会を通じ、福祉施設へ贈られ換金され、フィリピンの子ども達へ中古衣類を送る活動資金などに役立てられています。ありがとうございました。



寄付金のご寄贈

NPO法人 国際ブリアー様(董 燕燕代表理事)から20万円のご寄付をいただきました。贈呈式当日は、同法人理事の釋 如愷(シャク ニヨガイ)様(写真右から2人目)から茂手木正人 県社協常務理事(写真右)に寄付金を贈呈いただきました。

いただいた净財は地域福祉活動の推進、災害時の支援活動などに必要な財源として有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

